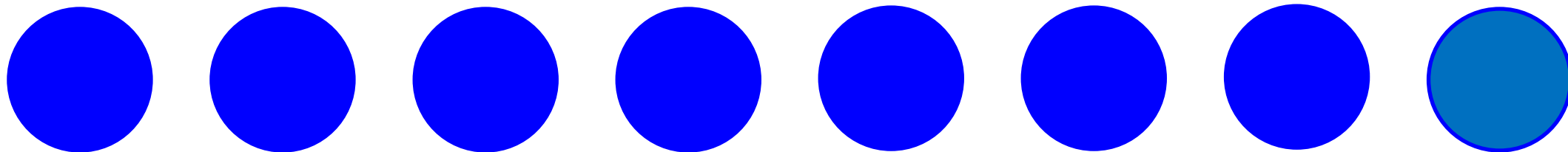
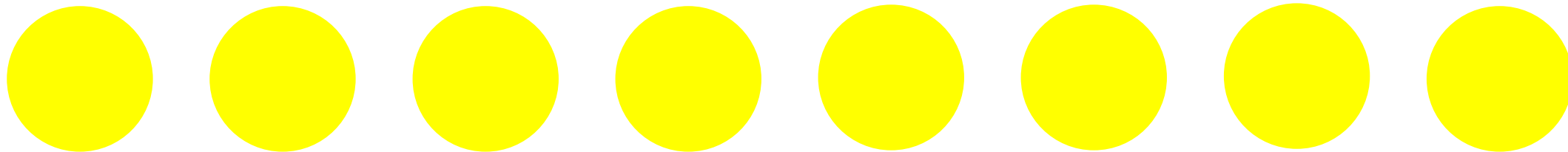
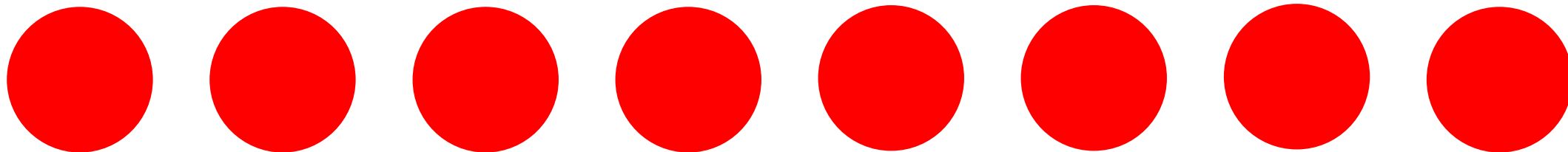


<p>ピアノ練習色音符楽譜 NO. 1</p>		<p>お子さんの理解能力に合わせて 初めは色の○は1個でも2個でもいいのです。 色の○を見て、同じ色のシールを貼ってある鍵盤を同じ数だけ叩く練習(遊び)から始めます。 音の色各色で練習してみましょう。</p>
<p>ピアノ練習色音符楽譜 NO. 2</p>		<p>カタカナを読めるお子さんなら、色の○に音名をつけてもよいでしょう。</p>
<p>ピアノ練習色音符楽譜 NO. 3</p>		<p>色の○の楽譜に休みを入れて、簡単なリズムを叩いてみます。 それぞれの音の色でやってみてください。 リズムを変えて遊んでみましょう。</p>
<p>ピアノ練習色音符楽譜 NO. 4</p>		<p>二つの音を指を動かして鍵盤を叩く練習をします。</p>
<p>ピアノ練習色音符楽譜 NO. 5</p>		<p>音の数を少しずつ増やします。 指使い(指の交差)を教えていくかどうかはお子さんの能力に合わせるのがいいのではと思います。 (楽しむことを目的にするか、上級の曲を目指させたいのか)</p>
<p>ピアノ練習色音符楽譜 NO. 6</p>		<p>○を四分音符の形にしてみます。 四分休符も入れてみます。</p>
<p>ピアノ練習色音符楽譜 NO. 7</p>		<p>八分音符の形も書いて、八分音符を混ぜたリズム遊びをします。</p>
<p>ピアノ練習色音符楽譜 NO. 8</p>		<p>色音符を五線譜にのせてみます。5本の指を動かして弾いてみましょう。 我が家の子どもの性格から、指使いを(交差)をいちいち注意していると弾いて楽しむことができず嫌になってしまうと考え、どんな指使いでも目を瞑っています。それでも我流で弾けています。</p>

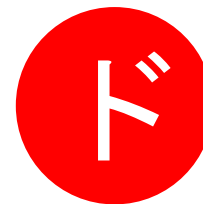
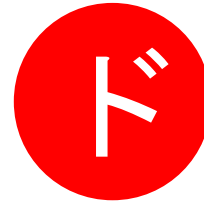
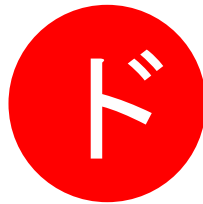
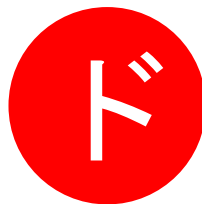
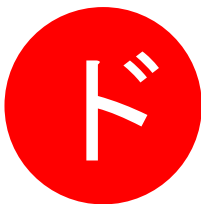
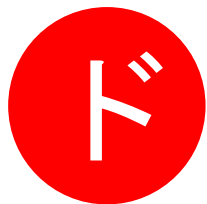
ピアノ練習 NO. 1

初めは色の○1個でも2個でもいいのです。色の○を見て、同じ色のシールを貼ってある鍵盤を同じ数だけ叩く練習から始めます。
音の色各色で練習してみましょう。



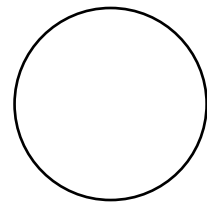
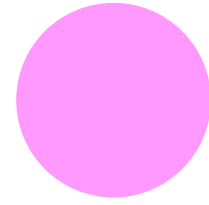
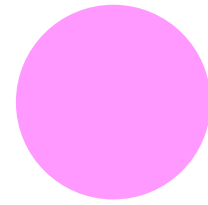
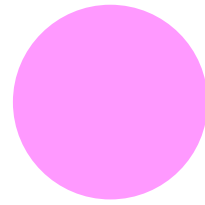
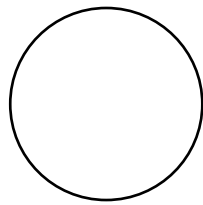
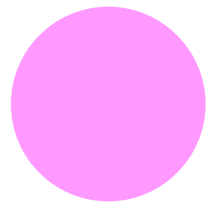
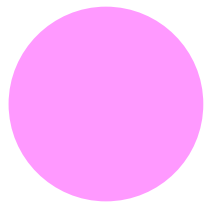
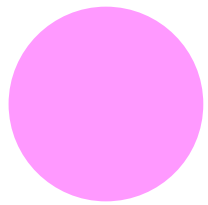
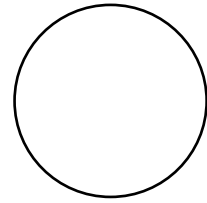
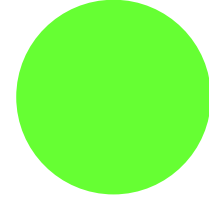
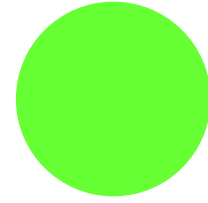
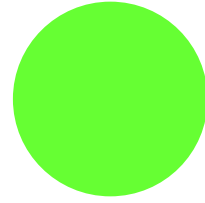
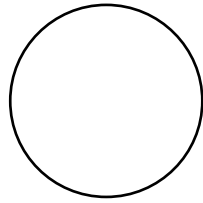
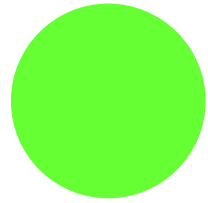
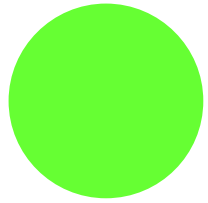
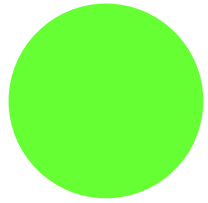
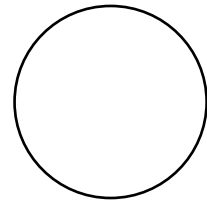
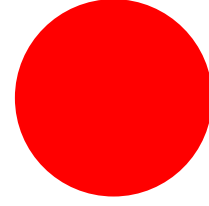
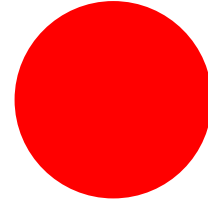
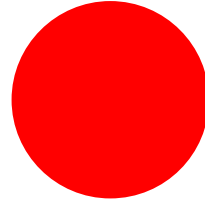
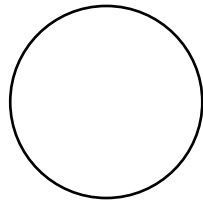
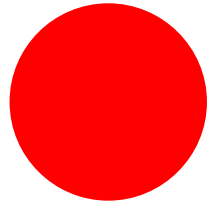
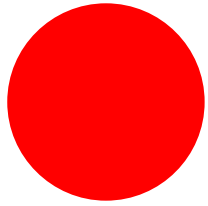
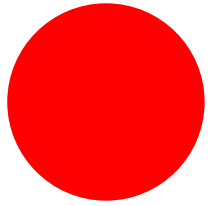
ピアノ練習 NO. 2

カタカナを読めるお子さんなら、色の○に音名をつけてもよいでしょう。



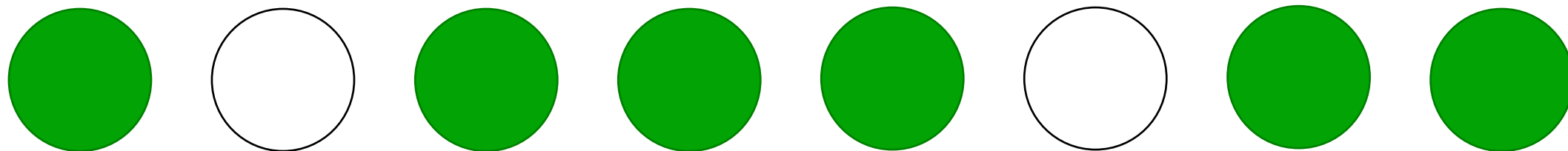
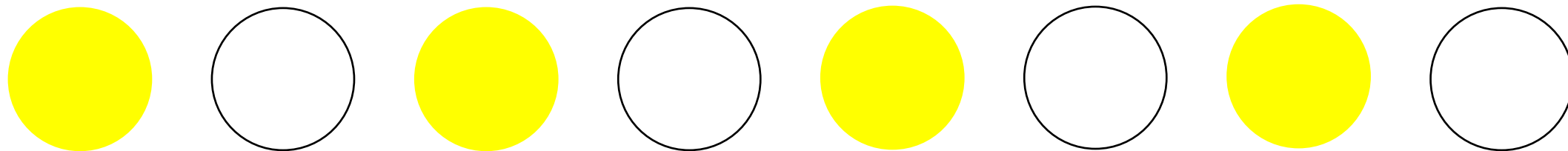
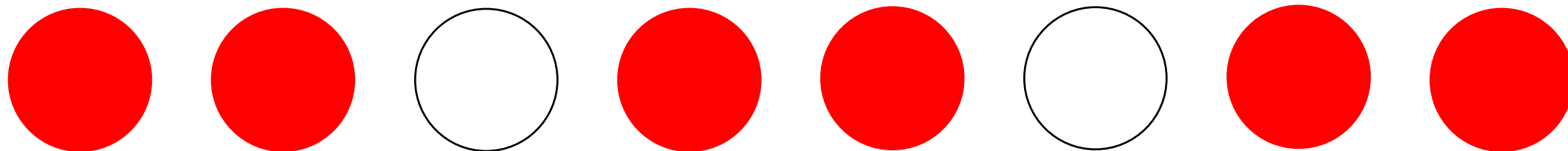
ピアノ練習 NO. 3

色の○の楽譜に休みを入れて、簡単なリズムを叩いてみます。それぞれの音の色でやってください。
リズムを変えて遊んでみましょう。



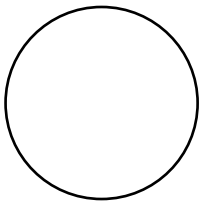
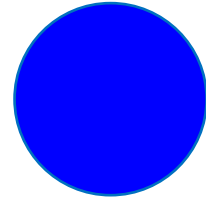
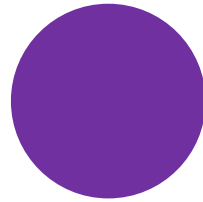
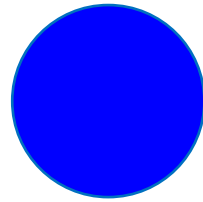
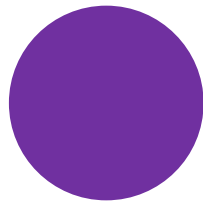
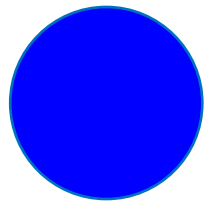
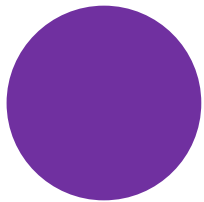
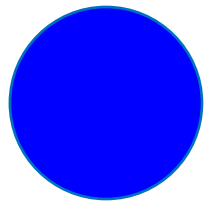
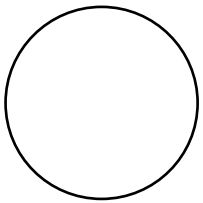
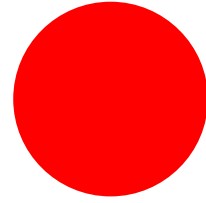
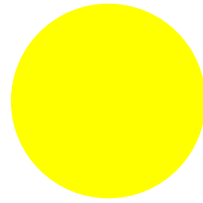
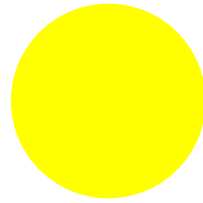
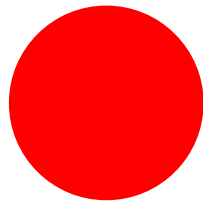
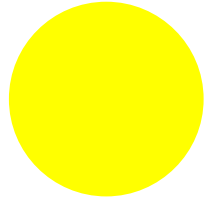
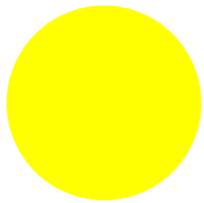
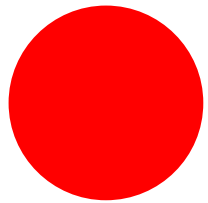
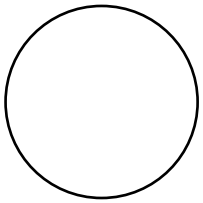
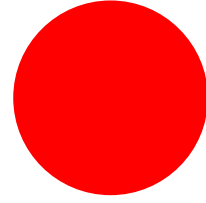
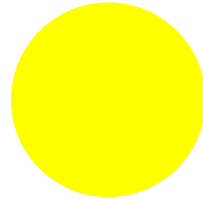
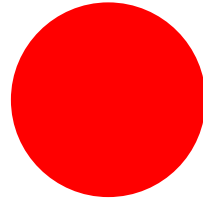
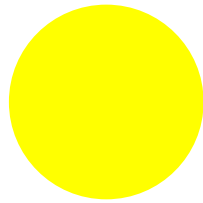
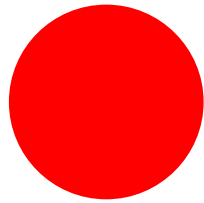
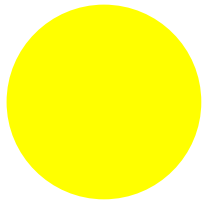
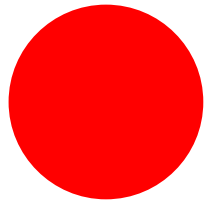
ピアノ練習 NO. 3

色の○の楽譜に休みを入れて、簡単なリズムを叩いてみます。それぞれの音の色でやってください。
リズムを変えて遊んでみましょう。



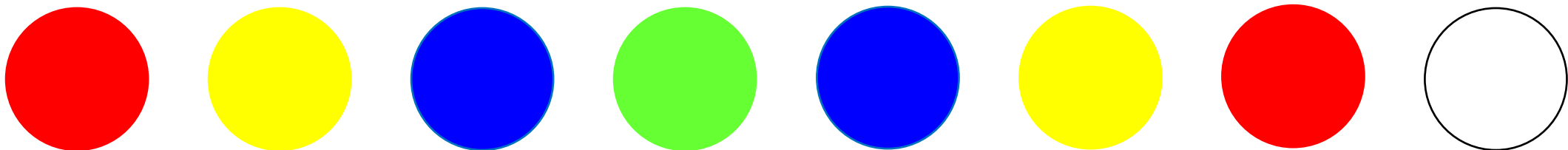
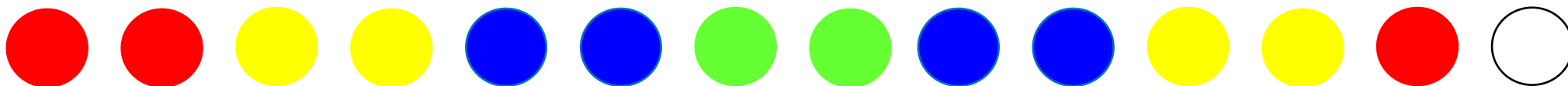
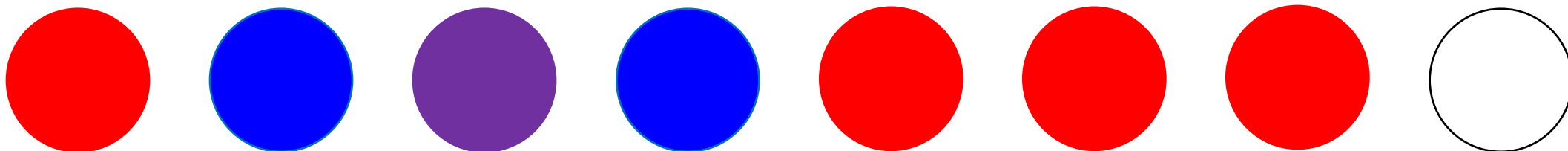
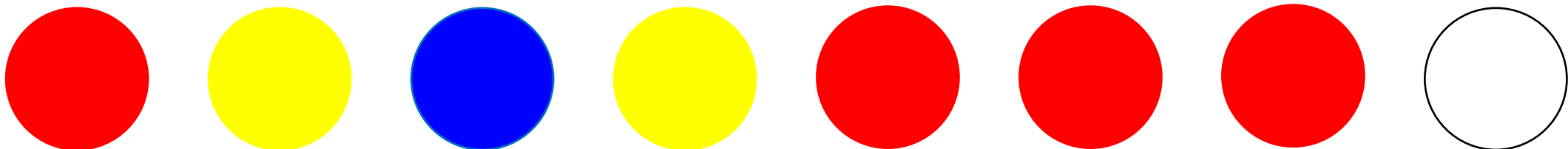
ピアノ練習 NO. 4

二つの音を指を動かして鍵盤を叩く練習をします。



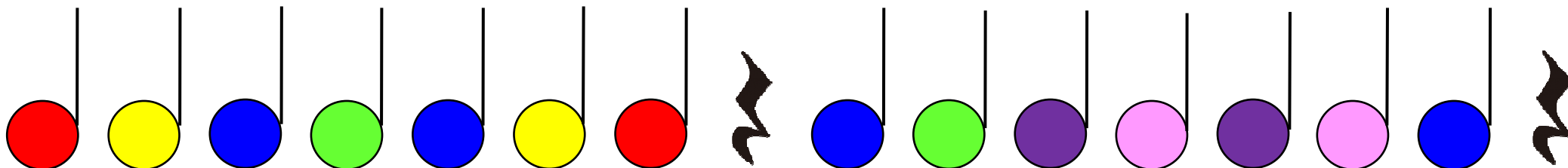
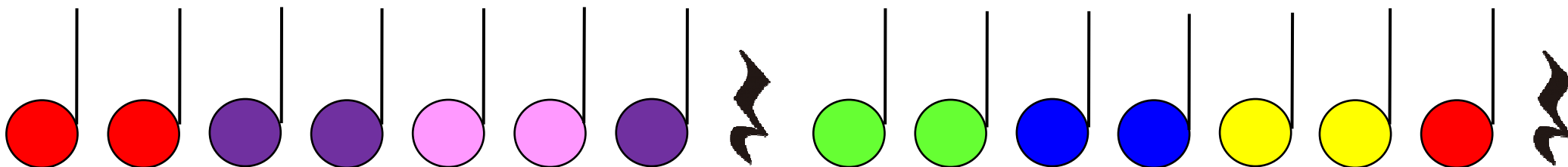
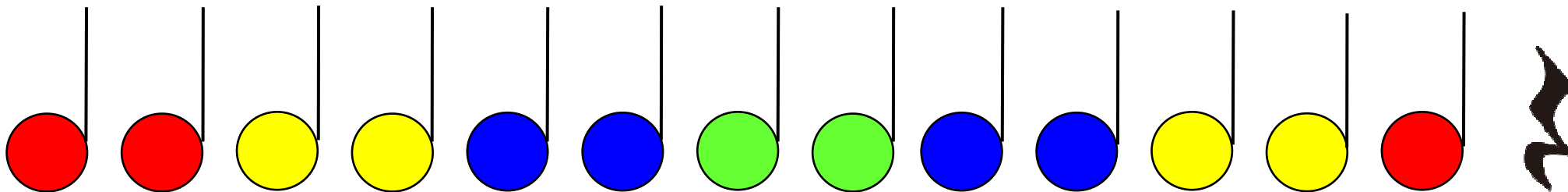
ピアノ練習 NO. 5

音の数を少しずつ増やします。指の動き（指の交差）を教えていくかどうかはお子さんの能力に合わせるのがいいのではと思います。
(楽しむことを目的にするか、上級の曲を目指させたいのか)



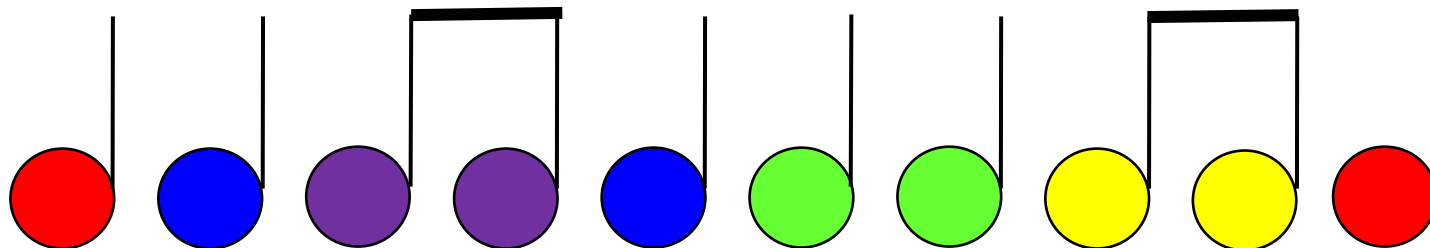
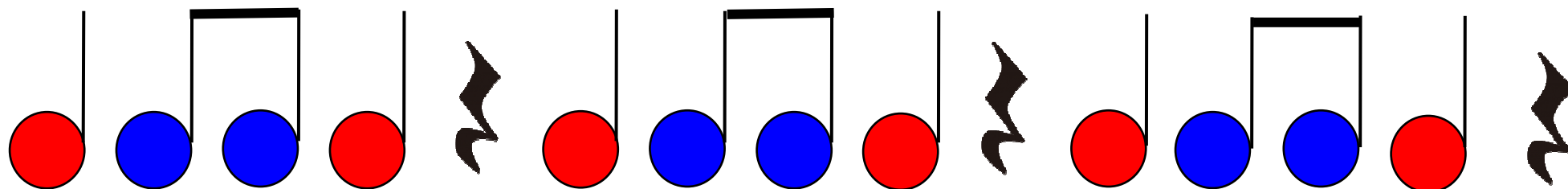
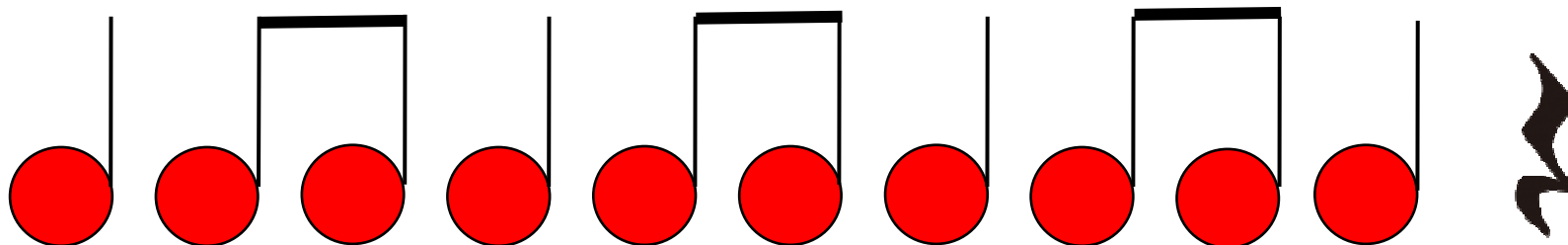
ピアノ練習 NO. 6

○を四分音符の形にしてみます。
四分休符も入れてみます。



ピアノ練習 NO. 7

八分音符の形も書いて、八分音符を混ぜたリズム遊びをします。



ピアノ練習 NO. 8

色音符を五線譜にのせてみます。5本の指を動かして弾いてみましょう。

The image displays three staves of musical notation, each with five lines. The notes are represented by colored circles with vertical stems. The first staff contains 14 notes: two red notes on the bottom line, two purple notes on the second line, two pink notes on the third line, two green notes on the fourth line, two blue notes on the fifth line, two yellow notes on the top line, and one red note on the bottom line. The second staff contains 10 notes: one purple note on the second line, one green note on the third line, one blue note on the fourth line, one yellow note on the fifth line, one blue note on the fifth line, one green note on the fourth line, one yellow note on the fifth line, and one red note on the bottom line. The third staff contains 14 notes: one red note on the bottom line, one yellow note on the second line, one blue note on the third line, one green note on the fourth line, one purple note on the fifth line, one pink note on the top line, one green note on the fourth line, one red note on the fifth line, one red note on the fifth line, one green note on the fourth line, one pink note on the top line, one purple note on the fifth line, one green note on the fourth line, one blue note on the fifth line, one yellow note on the top line, and one red note on the bottom line. Black slurs are placed over groups of notes in the first and second staves.